

島田市議会からの意見・提案事項等への対応一覧

資料2

No.	項目	該当ページ	提案・意見	対応
1	全体	—	市民意識調査の実施方法、回答数などについて、巻末資料だけではなく計画本文にも記載していただきたい。	P16に、調査地域、調査対象者を追記する。また、詳細が巻末資料P239に記載されていることもわかるようにする。
2	未来に向けて	P31	3大戦略の1つ「縮充」について、縮充の推進には、市民の理解、協働が欠かせない。推進するための取り組みの方針として、市民参画の視点を加えていただきたい。	P.31の2.縮充に、「②まちづくりは市民の手の中にあるという意識を醸成し、市民とともに暮らしの満足度を高めます。」を追記する。 原案の②③は1つずつ繰り下げて掲載する。
3	施策の柱 1-2	P65	H30までの経営計画で、医師の理想は150人としていたが、載せる必要はないのか。また、市民に必要な診療科の医師の確保について追記を検討していただきたい。	めざそう値は原案のとおりとし、修正しないが、医師確保に関しては、1-2-2の主要な取り組みの事例に「●医師・看護師をはじめとする医療スタッフの安定確保」という表現で記載する。
4	施策の柱 1-2	P65	医師・看護師の確保は重要になっている。主要な取り組みの事例のところに医療スタッフの確保とあるが、医師・看護師をはじめとするという文言を入れていただきたい。	1-2-2の主要な取り組みの事例4つ目を、以下のとおり修正する。 「●医師・看護師をはじめとする医療スタッフの安定確保」
5	施策の柱 1-2	P67 P177	特定健診の受診率の向上に関して、もう少し具体的に記載していただきたい。	1-2-4の主要な取り組みの事例3つ目を、以下のとおり修正する。 「●受診勧奨や若年からの習慣付けなどによる特定健康診査受診率の向上、特定保健指導実施率の維持による生活習慣病の発症・重症化予防の推進」  巻末資料主要な取り組みの一覧1-2-4の右側を、以下のとおり修正する。 「・受診勧奨や若年からの習慣付けなどによる特定健康診査受診率の向上、特定保健指導の高い実施率の維持を目指し、生活習慣病の発症や重症化を予防する事業を実施します。」
6	施策の柱 2-1	P78 P212	めざそう値「担当保健師がいることを知っている保護者の割合」の目標値は100%としていただきたい。	目標値を95%から100%に変更する。
7	施策の柱 2-2	P81 P212	サタデー・サマーオープンスクールのめざそう値は、「参加者数」としていただきたい。	2-2-2のめざそう値を以下のとおり修正する。 めざそう値：「サタデーオープンスクール・サマーオープンスクールの延べ参加人数(H30年度からの累計)」 基準値：1,279人(R2年度) 目標値：3,700人(R7年度)
8	施策の柱 3-1	P92	過去には、利子補給のように市が勤労者に目を向けていると感ぜられる施策があった。市内に住んでいる人が元気にやっていけるような施策を追記していただきたい。加えて、勤労者のキャリアアップ支援についても追記していただきたい。	3-1-1の説明文2段落目を、以下のとおり修正する。 「また、勤労者が求める意欲的な活動への支援や安心して就労できる環境の整備に努めるほか、高齢者が生涯現役で働ける場を提供していきます。」
9	施策の柱 3-1	P93	行政が一般企業等の職場に関与し難いとは思いますが、働きやすい職場づくりに支援をいただきたい。関係機関と連携して推進することを書き加えていただきたい。	3-1-3の説明文2段落目を、以下のとおり修正する。 「結婚や出産、子育て、介護など、人生における様々なライフステージに応じ、働き手一人ひとりを大切にしたい働きやすい職場づくりを関係機関と連携して支援していきます。」

No.	項目	該当ページ	提案・意見	対応
10	施策の柱 3-3	P96	前期基本計画でもにぎわいを生み出すという文言があったが、実感としてはあまり感じられていない。今回の後期基本計画の案についても、同じような内容となっている。発想を変え、職員や議員、市民がわくわくするような施策を打ち上げ、意見を引き出すような文言を入れていただきたい。	3-3の説明文3段落目を、以下のとおり修正する。 「築年数が経ち風情のある物件の魅力を活かしたリノベーションの促進や公共空間を活用したにぎわいの創出、産業支援センター「おびサポ」による個店の支援をはじめ、アイデア性豊かな施策展開により、人が行き交う地域の活力を生み出していきます。」
11	施策の柱 3-3	P97 P189 P215	めざそう値の事例として、おび通りのイベント参加数、イノベーションの件数でも良いのでは。3-3-3のめざそう値を3-3-1に回しても良いのではないかと、検討していただきたい。 また、3-3-2の周遊のところについて、市役所周辺についても追加していただきたい。	3-3-1のめざそう値を、原案では3-3-3のめざそう値である「中心市街地の空き家・空き店舗への出店支援件数(R1年度からの累計)」に変更する。  3-3-3のめざそう値を、以下のとおり修正する。 「産業支援センターにおける商業者・サービス事業者等の個別相談件数」 基準値:472件(R2年度) 目標値:500件(R7年度)  3-3-2の主要な取り組みの事例2つ目を、以下のとおり修正する。 ●おび通りや駅前緑地、市役所などを回遊して楽しめるウォーカブルシティの形成  巻末資料主要な取り組みの一覧3-3-2の右側1つ目を、以下のとおり修正する。 「おび通りや駅前緑地、市役所などの公共空間の取り組みをつなぎ、回遊して楽しめるウォーカブルシティを目指します」
12	施策の柱 3-3	P97 P189	歩きたくなる空間をつくるは素晴らしい。ただ、イベントはどういった客層をターゲットとするかが重要。具体例を示したほうがターゲットに響きやすいため、表現を検討していただきたい。	3-3-2の主要な取り組みの事例1つ目を、以下のとおり修正する。 「●公共空間を活用した多世代が過ごす時間を楽しめるマルシェ等の開催」  巻末資料主要な取り組みの一覧3-3-2左側1つ目について、以下のとおり修正する。 「公共空間を活用した多世代が過ごす時間を楽しめるマルシェ等の開催を支援します。」
13	施策の柱 3-5	P102 P191	KADODE OOIGAWAやおおいなびの活用について追記していただきたい。ただつくただけではなく、これから島田市がどのように活用していくかを示す必要があると考える。	3-5-1の主要な取り組み事例に、以下を追加する。 「●KADODE OOIGAWAやTOURIST INFORMATIONおおいなびを核とするにぎわい交流拠点を活用した、大井川流域における観光交流客の回遊促進」  巻末資料主要な取り組み一覧3-5-1の最後に、以下を加える。 「「大井川でやるべき100のこと」を効果的に活用し、観光交流客の地域回遊を促進します。」を加える。
14	施策の柱 4-1	P106 P107 P109	4-1-1と4-1-2のめざそう値がわかりにくいと、再考していただきたい。また、P109のコラム「地球環境を～」の意味がわかりにくいと、再考していただきたい。	めざそう値の再エネ設備容量、市内の電力使用量については、それぞれ適切なものと判断しており、原案のままとする。なお、「設備容量」については「設備の導入量」に修正する。 コラムについては、「地球環境を保全することができます」を「二酸化炭素の排出量を減らすことができます」に変更する。

No.	項目	該当ページ	提案・意見	対応
15	施策の柱 4-1	P106 P107 P108	再生可能エネルギーについて、細かく記載していただきたい。	再生可能エネルギーについては用語解説に水力を書き加える。
16	施策の柱 4-3	P112 P113 P195 P217	施策と内容の並び順は、①リニア、②水資源、③水環境ではなく、①水資源、②水環境、③リニアとしていただきたい。市民に日常生活の中で水環境を考えてもらうことが施策の柱4-3の趣旨である。	原案における4-4-1、4-4-2、4-4-3を、4-4-2、4-4-3、4-4-1の順に変更する。
17	施策の柱 4-3	P113 P195	「水環境を守ります」にミズベリングが入っているが、楽しむことが環境を守ることにつながるイメージがわからなかった。3-5にもミズベリングが入っているため、あえてここに入れるべきなのかと疑問に感じた。無理があるのではと感じるので、削除していただきたい。	4-4-3の主要な取り組みの事例2つ目について、以下のとおり修正する。 「ミズベリングの活動を通じた水辺空間の環境保全の意識向上」  巻末資料主要な取り組み一覧4-4-3左側2つ目を、以下のとおり修正する。 「ミズベリングの活動を通じた水辺空間の環境保全の意識向上を図ります。」
18	施策の柱 4-4	P118	共生の在り方について、「認め合う」より「互いを理解する」という手順を踏まえた表現にしていきたい。	4-4-8説明文2行目の始めを、以下のとおり修正する。 「誰もが互いを理解し、認め合い」  同じページにある共生社会のコラムの3行目中盤について、以下のとおり修正する。 「多様な価値を理解し、認め合い共に暮らす」
19	施策の柱 4-4	P116	公共交通のあるべき姿は地域公共交通計画の中で定めるべきである。立地適正化計画との整合性も含め、後期基本計画の中に織り込んでいただき、計画同士の整合性についての記載やめざそう値について再検討していただきたい。	4-4-4の説明文の最後の行を、以下のとおり修正する。 「スクールバスの余力を活用した交通の導入などにより、「島田市立地適正化計画」など関連計画との整合を図りながら、将来にわたり持続可能な公共交通網の構築を進めます。」  4-4-4の主要な取り組みの事例1つ目を、以下のとおり修正する。 「地域公共交通計画に基づいた持続可能な公共交通網の構築」
20	施策の柱 6-2	P135	地域のコミュニティ活動や防災の面においても公園は必要である。「適切に管理運営します」を「整備します」にするよう検討していただきたい。	6-2-3の説明文3行目を、以下のとおり修正する。 「適切な管理や計画的な施設整備・改修により、」
21	施策の柱 6-2	P135 P202	公園施設において、災害対策として災害時活用できる施設改修を考えたかどうか。防災機能の追加について文言を入れていただきたい。	6-2-3の説明文の末に、以下を追記する。 「施設整備・改修に当たっては、災害に備えた機能を有する施設を必要に応じて取り入れていきます。」  巻末資料主要な取り組み一覧6-2-3に、以下を追加する。 「公園の施設整備・改修に当たっては、災害に備えた機能を有する施設を必要に応じて取り入れていきます。」
22	施策の柱 6-2	P136 P220	6-2-4のめざそう値について、水道事業会計においては一般会計の経常収支比率と意味が異なり誤解を招く恐れがある。また一般市民にはわかり難く、指標として相応しくない。わかりやすいものに再考していただきたい。	6-2-4のめざそう値を、以下のとおり修正する。 めざそう値：「水道事業における老朽化施設更新経費」 基準値：3.5億円(R1年度) 目標値：4億円以上(R7年度)

No.	項目	該当ページ	提案・意見	対応
23	施策の柱 7-1	P142 P222	地域の皆さんがワークショップ等に参加して、地域のことを自ら協議して、地域を良くしていく、また、行政に対して意見を言っていたため、これが協働のまちづくりの基本だと考えるため、7-1-1のめざそう値を再考していただきたい。	7-1-1のめざそう値を、以下のとおり修正する。 めざそう値:「協働のまちづくり推進事業費補助金交付事業実施件数」 基準値:5件(R2年度) 目標値:17件(R7年度)  7-1-2のめざそう値を、以下のとおり修正する。 めざそう値:「ガンバル自治会地域活動事業実施件数(H29年度からの累計)」 基準値:5件(R2年度) 目標値:13件(R7年度)
24	施策の柱 7-2	P144	P144に国地方の財政状況が厳しいという表現はあるが、本市の状況が述べられていない。病院、新庁舎の建設といった大規模事業を進めている中、借金が増えて財政的に厳しい状況になるので、その点を記載し、計画実行の指針を示していただきたい。	P169にある(1)中期財政見通しの最後に、「なお、実施計画に基づく試算では、令和5年度まで市債残高が増加する見込みとなっています。多額の公債費の負担は、財政構造の硬直化を進行させることになるため、事業の平準化や新たな財源確保など、市債の発行抑制に努めていきます。」を追記する。